

事務事業名	75320 認知症サポーター等養成事業	予算科目	会計 介護	款 5	項 4	目 1	所管課	高齢者福祉課	担当班	高齢者班	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 (重点施策) 画4 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
施策体系	基本施策 26 地域包括ケアシステムの構築 施策の展開 50 地域包括ケアシステムの体制づくり	根拠法令	介護保険法第115条の45第2項第6号	戦略事業 232 認知症施策推進事業								

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 19 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる街づくりを目指す。 ・認知症の正しい知識を身につけ認知症高齢者やその家族を支える認知症サポーターの養成。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
認知症施策の推進については、従来は介護予防普及啓発事業の一環として行っていたが、平成27年度の介護保険法の改正に伴って認知症施策推進事業が地域支援事業に位置づけられた。	高齢化の進展に伴い、認知症高齢者のさらなる増加が見込まれることから、認知症に対する普及啓発、見守り支援の推進が必要となる。	認知症サポーター養成講座開催後にアンケートを実施。認知症の正しい知識が身に付いた、温かく接し、見守りたいと好評であった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (1年度の決算) 単位:千円	
1. 報償金	
2. 普通旅費	
3. 消耗品費	65 標準教材テキスト代
4. 職員研修負担金	
② 特定財源の内訳 (1年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	25 地域支援事業交付金
2. 都道府県支出金	13 地域支援事業交付金
3. 地方債	
4. その他	13 地域支援事業繰入金

費目内訳	単位	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	1年度 (決算)	2年度 (予算)
1. 報償金	千円	25				
2. 普通旅費	千円	50				
3. 消耗品費	千円			22	65	77
4. 職員研修負担金	千円	8				
事業費計 (A)	千円	83		22	65	77
1. 国庫支出金	千円	32		8	25	30
2. 都道府県支出金	千円	16		4	13	15
3. 地方債	千円					
4. その他	千円	16		4	13	15
5. 一般財源	千円	19		6	14	17

前年度増減理由	講座回数の増加によるテキストの購入数増のため
---------	------------------------

従事職員数 常時 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

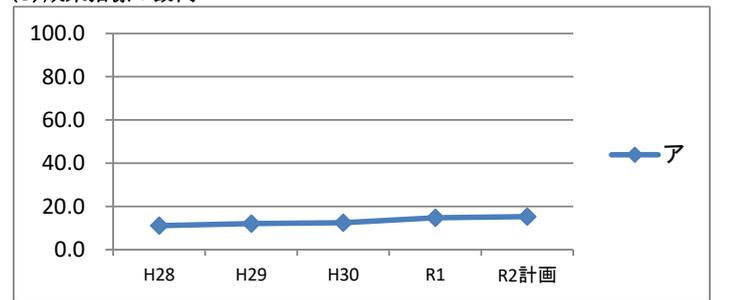
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動 1年度実績 (1年度に行った主な活動) 認知症サポーター養成講座 小学校4校、中学校1校へ新規実施。他保健推進員へ実施。講座の講師となるキャラバンメイトを6名養成した。	③ 活動指標名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (計画)
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか) 対象 認知症高齢者や家族、関係者、一般市民 意図 地域で認知症の方を見守り、支え合う体制ができ、認知症高齢者や家族が地域で安心して生活できる。	④ 成果指標名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (計画)
		ア 認知症サポーターの新規養成人数	人	280	222	129	458	200
		イ						
		ア 高齢者に占める認知症サポーターの割合 (認知症サポーター総数/65歳以上人口)	%	11.1	12.1	12.5	14.7	15.3
		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	コスト比率 下位 1/3
	普通	ある程度ある	中位 1/3
	小さい	ほとんどない	上位 1/3
	①	①	(1)
	②	②	
	③	③	
	④⑤	④⑤	
	⑥	⑥	
	⑦⑧	⑦⑧	
	⑨	⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 R2.4~ 内容 認知症サポーター養成講座修了者を対象にスキルアップ講座の開催と地域での活動の場について関係機関と調整を行う。(チームオレンジの育成)
評価内容	比較 27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2年度 ア 1.4 1.0 0.4 2.2 0.6 イ
	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()